



12/4.5 新たな朝日長者物語を描く



平穏がもどった朝日の地で、新たに長になった豊姫と里人たちがタノの国を再興していくことを誓ったシーン

九重町民劇場の定期公演において「あかつきのくに-新解釈・朝日長者物語-」が九重文化センターで上演されました。「あかつきのくに」では、平成10年に初上演された「朝日長者物語」とは異なった、“もしも朝日長者が民を大切にしていた、慕われた長だったら？”という解釈で物語が描かれています。新たな魅力をもった朝日長者物語に観客は見入っていました。

12/4 標高1,000mの美しい星空を



はじめに星座について説明があり、1組に1台用意された天体望遠鏡を使って星を見る姿も見られました

大分県が“標高1,000m 星空に近い温泉街”として、筋湯温泉宿泊者限定の「夜空鑑賞日帰りバスツアー」を九重森林公園スキー場で開催しました。11月27日と12月4日に行われたツアーには各29人が参加しました。参加者からは「星がよく見えてきれい」との声が聞こえ、リクライニングチェアで横になって星空を眺める等して鑑賞を楽しんでいました。

12/8 全国ナンバー1を目指して



大会に出場される選手、校長先生、コーチ、日野町長が優勝を目指して「ナンバー1」で記念撮影しました

第53回全国高等学校選抜ホッケー大会（12月23日より岐阜県にて開催）に出場する玖珠美山高校ホッケー部が日野町長に出場報告に訪れました。男子ホッケー部の後藤幸輝さんは「ポジションがキーパーなので、最小失点に抑え最後まで諦めることなくチームで協力して頑張りたいです」と大会へ向けられた決意を述べられました。

12/10 車で行こう！星降る映画館



ドライブインシアターはカーラジオで映画音声が流れるようになっており、迫力ある音が楽しめます

ドライブインシアターが飯田地区グラウンドで開催され、映画「一粒の麦」が上映されました。ドライブインシアターは車内から鑑賞できることから、コロナ禍でも3密を避けながら映画を楽しめるため、飯田まちづくり協議会主催で昨年度から開催されています。今年は25台の車の中から、参加者が星空の下の大きなスクリーン上映を鑑賞しました。

12/16 ご寄附ありがとうございます



(左から) 日野町長、篠原まりあさん、九重ゴルフフレンド支那人 古川多吉さん

九重ゴルフフレンド・篠原まりあプロ激励会参加者一同様より、令和2年7月豪雨災害復旧支援として、現金41,000円をご寄附いただきました。九重町出身で日本女子プロゴルフ7年目となる篠原まりあさんも日野町長を訪問され、今シーズンの出場報告とともに来シーズンのさらなる活躍について抱負などをお話されました。ご寄附ありがとうございました。

12/17 ご寄贈ありがとうございます



日野町長から九重町社会福祉協議会 会長 佐藤テイ子さんへ鍵が渡されました

永寶株式会社様（東京都）より、九重町へ4人乗り移動支援車両1台を寄贈していただきました。ご寄贈いただいた車両は九重町社会福祉協議会に貸与後、高齢者等の外出支援に利用されることとなっており、引渡式が九重町役場で行われました。ご寄贈ありがとうございました。



12/20 中学生が“町づくり”を提言



生徒が作成したプレゼンテーションを使って、町が抱える課題や解決方法への提案が発表されました

ここのえ緑陽中学校3年生が「町づくりプラン発表会」を九重文化センターで行いました。3年生は18班に分かれて1年間、「観光」「交通・インフラ」「教育・福祉」などのテーマを調査・検討してきました。発表会では代表8班による「より良い町を作りたい」「みんなで活気のある町を作りたい」との思いが込められた、九重町への提言がステージ発表されました。

12/27 包括的連携にむけた協定締結



(左から) 生活協同組合コープおおいた 青木博範理事長、日野町長

生活協同組合コープおおいたと「包括的連携に関する協定書」を締結しました。今後は、福祉・環境・防災・まちづくりなどの課題の解決に向け、連携し取り組んでいきます。青木理事長は「誰もが安心して暮らせる地域社会の実現に向け、締結した8項目について、行政や地域企業様とも幅広い分野で連携し取り組んでいきたい」と挨拶されました。